



GAZOO Racing 86/BRZ Race 2015 第6戦 レースレポート(十勝スピードウェイ)

開催場所：十勝スピードウェイ 開催日：8月23日(日)

山野直也選手 2 連勝ならず！悔しい 8 位！

2015 年 8 月 23 日（日）に GAZOO RACING 86/BRZ Race 2015 第 6 戦が行われた。

初秋の風が吹く十勝スピードウェイでのレースは、予選から気候とは打って変わった熱いバトルが展開され、2 連勝を目指した山野選手だったが悔しい 8 位。

シーズン 2 勝目は次戦へと持ち越された。

午前中の予選では 28 台がエントリー。

ゲートオープンと同時にタイミングを見計らい山野選手もコースイン。

時間ギリギリまでタイムアタックに挑み予選を 9 位で通過。

上位通過は出来なかったものの、終わってみれば上位 15 位までのタイム差が 1 秒以内という、午後の決勝レースの更なる激化を予想させる結果となった。

予選とほぼ同じコンディションで行われた決勝レースは予想通り、スタート直後から白熱したトップ争いが展開された。

2 番手からスタートした谷口信輝選手が 1 周目にしてトップの座を奪うと、後方からの猛追をなんとか逃げ切り逆転優勝を飾った。

これにより谷口選手は 2 戦を残し、シリーズチャンピオンを獲得した。

山野選手もレース序盤に順位を1つ落としてしまうが、周を追うごとにペースを上げ、粘りの走りを見せ8位でチェッカーを受けた。

CABANA Racing with P.MUの王座奪還の夢は潰えたが、残る表彰台を目指し、チーム一丸となり残る2戦に臨みたい。

・ CABANA Racing with P.MU #7 山野直也選手 コメント

十勝スピードウェイでは金曜日から走行を開始しました。

マシンも前戦から好調で、このサーキットに向けてセットアップも順調に進めることができました。

土曜日の公式練習走行でも2番手で、連勝の可能性も十分にありましたが日曜日の予選、決勝では僅かな天候などのコンディションの違いが影響したのか、失速してしまいました。

次戦までにしっかりと原因を分析し、完璧な状態で臨みたいと思います。

・ CABANA Racing with P.MU 代表 安藤 宏 コメント

今回の十勝スピードウェイは予選、決勝をワンデーで行う変則的な日程のため、前日のテストで良かった内容を予選、決勝の当日に活かせないストレスがたまるレースとなりました。8月後半の十勝は想像していたよりずっと涼しくタイヤ特性によるマージンを生かせない状況と車両のパワー不足によりレーススタート時に落としたポジションを、レース後半に強いタイヤの能力で挽回しきれほどの時間も無く、波乱も起きず健闘むなしくスタート時に落としたポジションを2台抜き返し、一つポジションをあげるのが精一杯のレースでした。今回のレース結果によりチャンピオン争いからは脱落してしまったが、一つでもランキングをあげるべく、残りのレースも精一杯頑張ります。